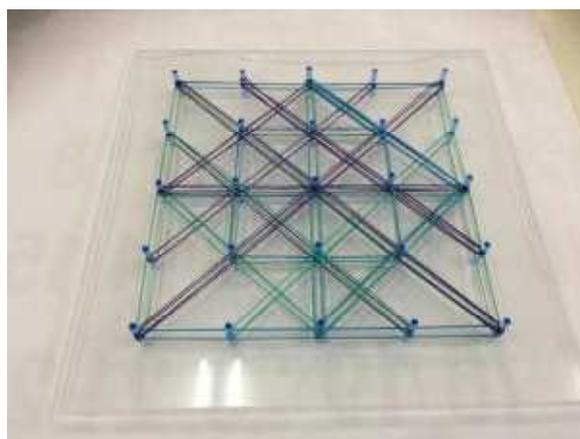
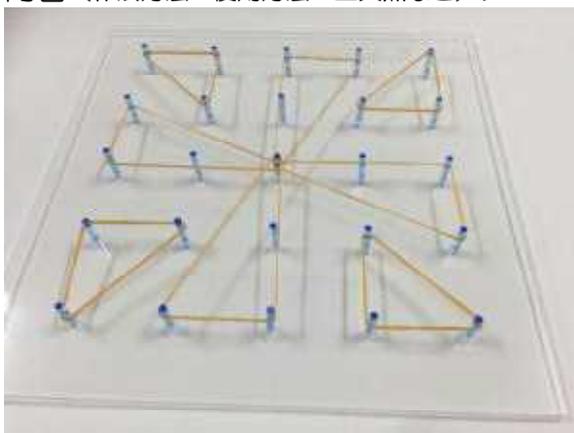


教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
ジオボード	中	ことば・かず (数学)	市原成悟

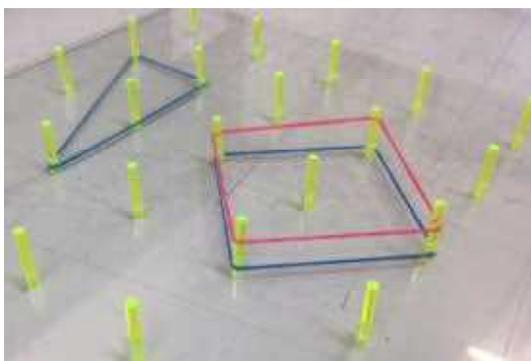
<ねらい>

△や□をはじめとする図形に興味・関心をもちながら楽しく活動する。
目と手の協応や集中力を高める。(自立活動)

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>



《生徒の作品》



(材質と大きさ)

- 透明アクリル板 (3 mm) • アクリル棒 (20 mm)
- 縦×横 (210 mm) A4短辺サイズ • 棒の高さ (上部14 mm、下部3 mm)

(工夫点)

- 透明にすることで、下面に模範図形の用紙を置くことができる。
- 板の下にも棒を出し、輪ゴムを留められるようにしたことで、見本を示すことができる。
- カラー輪ゴムを使ったことで、生徒の意欲が高まった。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- 全員が興味を示し、形をイメージしながら輪ゴムを取り付けた。
- 見本や友達が作った形を見て、参考にしたり同じ形を作ろうとしたりした。
- 輪ゴムを取り付けるときには、指先をイメージ通りに動かしたり、輪ゴムを取り付けたりする必要があり、目と手の協応や集中力を高める効果が期待できた。